



会員各位

【緊急】オンライン資格確認システムトラブル事例アンケート(その2) ご協力をお願い

日々の地域医療へのご尽力に敬意を表します。このアンケートは、オンライン資格確認(オン資)を開始した会員の先生方に対してお聞きするものです。オン資システム未導入の先生におかれては、お手数をおかけし申し訳ございませんが、本アンケートは破棄していただきますようお願い致します。

オン資については様々なトラブルが報告されており、協会では5月にも調査(その1)をさせていただきました。この間新たに、保険証とオン資の確認画面での負担割合の相違等が判明し、その確認で業務が滞るなど混乱が生じています。当会は医療のデジタル化について一律に反対するものではありませんが、マイナ保険証による資格確認など窓口業務で患者や医療機関に過重な負担等が生じないよう、会員実態を調査し、政府への要望やマスコミへの発信を実施致します。なにとぞ会員の先生方にはアンケートへのご協力をお願い申し上げます。

【アンケート回答要領】

下記項目へご回答いただくとともに **7月28日(金)までに「FAX」** または、
「右記QRコードから Google フォーム」にて協会までお送りください。



Q1. ご回答内容は、許可なく調査以外の目的には使用いたしません。が、FAX 回答と WEB 回答の重複を防ぐため、医療機関のお電話番号をご記入ください。

(医療機関 TEL : _____)

Q2. オン資システムについて、レセプトコンピューターと自動的に連動するような設定をしていますか

連動させている 連動させていない

Q3. 6月の診察状況についてお伺いします。マイナ保険証で資格確認した(できた)患者の一日の件数は何件くらいですか。また、その割合は、一日概ね何%ですか。

一日 (_____ 件) 一日概ね (_____ %)

Q4. 70歳以上の高齢者で、オンライン資格確認の「画面の負担割合」と健康保険証の「券面の負担割合」に相違があったとの報告があります。このような事例はありましたか。

あった なかった わからない

→ 「あった」と答えた方は、具体的にお教え下さい：ex. 3割が2割と表示された etc.

(_____)

Q5. マイナ保険証の患者への対応で、新たに受付業務は全体的に増えましたか、減りましたか。

増えた 変わらない 減った

Q6. 「Q5」で「増えた」と答えた方にお聞きします。どのような業務に時間や人手がかかりましたか。(複数回答)

患者への説明 カードリーダー等の機器の操作補助 エラー時のベンダーとの対応
資格の確認作業 公費医療(子ども医療費、生活保護等)の確認・入力作業
その他 ()

Q7. オンライン資格確認システム導入後の窓口業務に関して、意見をご記入ください。[例:読み仮名や住所がちがう、●で表示、そもそもデータがない、などトラブルがあった]

()

Q8. 政府は2024年秋に健康保険証を廃止する方針ですが、協会は現行の健康保険証の存続を求めています。健康保険証を残す必要があると考えますか。

必要 必要ではない(その理由:)

ご協力ありがとうございました。

担当: 医療情報部 045-313-2111

返信FAX宛先: 045-313-2113